

公 告

高知県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表に関する条例（平成19年条例第18号）第2条第1項の規定により、高知県後期高齢者医療広域連合の財政状況を別紙のとおり公表します。

平成19年12月1日

高知県後期高齢者医療広域連合長職務代理者
高知県後期高齢者医療広域連合副広域連合長 明神 健夫

高知県後期高齢者医療広域連合の財政状況

平成19年12月1日

1. 平成19年度上半期（平成19年4月1日から9月30日まで）の財政運営状況
 平成19年度一般会計予算は、4億5,542万3千円です。主に県内全市町村からの負担金を、20年4月の後期高齢者医療制度施行準備として、広域連合電算処理システム構築等の経費や広域連合議会、広域連合事務局の運営経費等に支出しています。

(1) 一般会計歳入予算執行状況

(単位：千円)

款	項	説明	予算額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	1 負担金	広域連合の構成市町村である県内35市町村の負担金	445,927	345,927	77.6%
2 国庫支出金	1 国庫補助金	広域連合電算処理システムに係る経費を対象とする補助金	7,125	0	0.0%
3 繰越金	1 繰越金	18年度の繰越金	2,360	2,361	100.0%
4 諸収入	1 連合預金 利子	銀行預金の利子	1	148	148.0%
	2 雑入	臨時職員雇用保険料	10	5	50.0%
歳入合計			455,423	348,441	76.5%

(2) 一般会計歳出予算執行状況

(単位：千円)

款	項	説明	予算額	支出済額	執行率
1 議会費	1 議会費	広域連合議会議員の報酬、旅費、その他議会の運営経費	1,683	213	12.7%
2 総務費	1 総務管理 費	備品購入費、職員の 人件費、その他事務局の運営経費	131,622	6,435	4.9%
	2 選挙費	選挙管理委員の報酬、旅費、その他委員会の運営経費	130	40	30.8%
	3 監査委員 費	監査委員の報酬、旅費	103	14	13.6%

款	項	説明	予算額	支出済額	執行率
3 民生費	1 社会福祉費	広域連合電算処理システムに係る経費、その他後期高齢者医療制度施行準備経費	320,885	1,060	0.3%
4 予備費	1 予備費		1,000	0	0.0%
歳 出 合 計			455,423	7,762	1.7%

(3)財産

財産の種類	現在高
物品（重要物品）	小型乗用自動車 1台

(4)一時借入金

なし

2. 平成18年度決算の概況

「健康保険法の一部を改正する法律」により現行の「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に改正され、平成20年4月1日より75歳以上及び65歳以上で一定の障害等を持つ高齢者を被保険者とする「後期高齢者医療制度」が新たに創設されることとなりました。その財政運営にあたる機関として、都道府県ごとに全市町村が加入する広域連合を18年度中に設立することが義務付けられ、高知県では、平成19年2月1日に「高知県後期高齢者医療広域連合」が設立されました。

当広域連合では、18年度は条例、規則等の制定や庁用品の購入など事務局体制の整備を行うとともに、20年度からの円滑な制度施行に向けて、ワーキング部会や支部説明会を開催し、市町村と調整を図りながらさまざまな準備作業を進めてまいりました。

(1) 決算収支状況

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計
歳入総額 A	11,959,274
歳出総額 B	9,598,356
歳入歳出差引 C(A-B)	2,360,918
翌年度に繰り越すべき財源 D	0
実質収支額 E(C-D)	2,360,918

(2) 一般会計歳入決算状況

(単位：千円、%)

款	平成18年度			平成17年度	対前年度比
	予算額 A	決算額 B	決算構成比 C	決算額 D	E=B/D
1 分担金及び負担金	9,366	9,366	78.3		
2 諸収入	1,862	2,593	21.7		
計	11,228	11,959	100.0		

(3) 一般会計歳出決算状況

(単位：千円、%)

款	平成18年度			平成17年度	対前年度比
	予算額 A	決算額 B	決算構成比 C	決算額 D	E=B/D
1 総務費	11,228	9,598	100.0		
計	11,228	9,598	100.0		